軽自動車税環境性能割の賦課徴収に係る要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、地方税法(昭和25年法律第226号。以下「法」という。)附則第29条の9から附則第29条の17まで及び県内の各市町村税条例の規定により、当分の間、 秋田県知事(以下「知事」という。)が行う軽自動車税の環境性能割の賦課徴収その他 特例の実施のための手続きに必要な様式を定めることを目的とする。

(様式)

第2条 知事は、次の表の左欄に掲げる法令の規定による同表中欄に掲げる書類等の様式 はそれぞれ同表右欄に掲げるところにより行わなければならない。

左欄	中欄	右欄
法附則第 29 条の 9	軽自動車税環境性能割の更	様式第1号
	正 (決定) 及び加算金決定通	
	知書	
	督促状	様式第2号
	軽自動車税環境性能割免除	様式第3号
	(徴収猶予) 申告書	
法附則第29条の10第1項	軽自動車税環境性能割減免	様式第4号
及び定置場所在市町村の市	申請書	
町村条例		
	軽自動車税環境性能割承認	様式第5号
	(不承認) 通知書	
	軽自動車税環境性能割減免	様式第6号
	申請受理済	
法附則第 29 条の 11	軽自動車税環境性能割修正	様式第7号
	申告書	
法附則第 29 条の 13	軽自動車税環境性能割還付	様式第8号
	(免除) 申請書	
法附則第29条の9及び附則	軽自動車税環境性能割納税	様式第9号
第 57 条	義務の免除(還付)申請書	
法附則第29条の12第2項	軽自動車税環境性能割払込	様式第10号
	額通知書	
法附則第29条の15第1項	軽自動車税環境性能割調定	様式第11号
の規定	額等内訳書	
法附則第29条の16第1項	軽自動車税環境性能割徴収	様式第12号
各号	取扱費通知書	

2 知事は、前項に定めるものの他、軽自動車税の環境性能割の賦課徴収その他特例の実施のための手続きに必要な書類等は自動車税の環境性能割の様式に所要の調整をして使用するものとする。

(雑則)

- 第3条 知事は、県税条例その他の自動車税の環境性能割の減免又は課税免除の対象となる自動車に関する規定が改廃されたときは、速やかに市町村の長に報告することとする。
- 2 知事は、軽自動車税環境性能割に係る事務について、市町村の長に対し必要な助言を行うものとする。

附則

- 1 この要綱は、令和元年10月1日から施行する。
- 2 知事は、この要綱を改廃しようとするときは、あらかじめ市町村の意見を聴取するものとする。

様式第1号 軽自動車税環境性能割の更正 (決定) 及び加算金額決定通知書

					軽	自動車	税環境性	搶害	りの更正	(決定)	及び加算金	论 决定证	知書				
	納税 住(居 氏名(引	近			様									年	月	日
													秋田県	具総合県	 税事	務所長	印
	の通知	心こ基	きづく	不足種	说額並	びに不足	己税額に	対す	る延滞金	金額及	たので、通 ひ加算金額 便局に納作	記つい	ては、	年	月	日ま	でに秋
	車の耳					型型					号(形状)		/c.c.v 。 得	左	E.	 月	日
					-									•	•		
定	置 :	場	I			I		種	別用途								
摘		1			要	課	税	標	準	額	税率		税			額	
更	正	(決		定)	額					円	100						円
申		<i>E</i>			額						100						
差	引	過	不	足	額												
	区		1		分	基	本		税	額	率		金			額	
			.,	通常	常額					円	100						円
加		シ申 算		加多	章額						100						
hoh-				言	†												
算				通常	常額						100						
金	不加	申 算	告金	加多	章額						100						
				į	H												
	重	力	Д	算	金						100						
延	沼	带	Ś	金	額	法律に	よる金額	額									
備					考						処分があった						
	審査請求をすることができます。ただし、その期間内であっても、処分があった日の翌日から起算して1年を経過したときは、審査請求をすることができません。なお、審査請求書は、正副と通を作成し、なるべく総合県税事務所長を経由して提出してください。 2 この処分の取消しの訴えは、1の審査請求に対する裁決を経た場合に限り、その裁決があったことを知った日の翌日から起算して6月以内に、秋田県を被告として(訴訟において秋田県を代表する者は、秋田県知事となります。)、提起するとができます。ただし、その期間内であっても、裁決があった日の翌日から起算して1年を経過したときは、処分の取消しの訴えを提起することができません。 3 次のいずれかに該当するときは、1の審査請求に対する裁決を経ないで処分の取消しの訴えを提起することができます。 (1) 審査請求があった日の翌日から起算して3月を経過しても裁決がないとき。 (2) 処分、処分の執行又は手続の続行により生ずる著しい損害を避けるため緊急の必要があるとき。 (3) その他裁決を経ないことにつき正当な理由があるとき。																

督促状の根拠規定

・軽自動車税環境性能割(法附則第29条の9第1項) (参考)自動車税環境性能割(法第173条第1項)

※「法」は地方税法を表します。

滞納処分

この督促状を発付した日から起算して10日を経過した 日までに完納しないときは滞納処分を行います。

この処分に不服がある場合の救済方法

※裏面に記載されています。

督 促 状

次のとおり滞納となつておりますので、至急納めて下さい。

年 月 日

秋田県総合県税事務所長即

住(居)所 (所在地)

氏 名 (名 称)

棣

年	度	事業年度等	納	期		限	過少	少申台	き加り かんしょう かんしょう かんしょう かんしょう かんしょ かんしょ かんしょ かんしゅう しゅう かんしゅう かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ かんしゃ	拿金
税	目	(実績月・期別)	税			額	不工	申告	加貨	金
番	号	課税区分	延	滞		金	重	加	算	金
	年度			年	月	目				円
						円				円
										円
	年度									円
						円				円
										円
	年度									円
						円				円
										円
	年度									円
						円				円
										田
	年度									田
						円				円
					-					円
	年度									円
						円				円
	·				•					円

この督促状では納税できません。納付(入)書により最寄りの金融機関から納付するか、総合県税事務所又は各支所へお越しのうえ納税してください。なお、この督促状到達前に完納済のときは、行き違いですからあしからずご了承ください。

注 裏面には、様式第1号の例により、この処分に不服がある場合の救済の方法を記載すること。

様式第3号 軽自動車税環境性能割免除(徴収猶予)申告書

理	
受付印	

軽自動車税環境性能割免除(徴収猶予) 申告書

年 月 日

(あて先) 秋田県総合県税事務所長

納税義務者

住(居)所 (所在地)

氏 名 (名 称)

地方税法附則第29条の9の規定により、軽自動車税環境性能割の免除(徴収猶予)の規定が適用されるべきことを申告します。

年度	年度	軽自動車税 環境性能割額	頁			円	届出年	三月日	•		•
載 白 番	加車の表示	軽自動車車両	番号								
平田 男 	単の表示	定置場									
譲渡担	1保財産の	住 所 (所在地)									
設	定者	氏 名 (名 称)									
名。除	の場合	譲渡担保財産	設定の	日債	権消	滅	の日	譲渡	担保財産	崔移輔	転の日
元 恢	v	•	•		•	•			•	•	
独加力為	節の場合	譲渡担保財産	取得の	日債	雀 消 涉	或 予	定日	譲渡	担保財産	移転	予定日
1 1 4 入 7 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	到了VD场~口	•	•		•	•			•	•	
備	考										

様式第4号 その1 軽自動車税環境性能割減免申請書

					軽自動車税環境性能	割減免日	申請書	:				
(あ	って先)) 秋	田県	総合り	県税事務所長				Ē	F	月	日
					申請	者						
地方 次のと					10第1項及び定置場所在市町	住	(所在: : (名 : ⁵	名 称)	規定に、	より	`	
年度			左		軽自動車税環境性能割 減免申請額							
	軽車	自両	動番	車号		使用	目的					
		遺場 Lの位		月の								
軽自	所	住(戸	斤在:	所 地)								
動車の	有 者	氏 (<i>á</i>	Ż ;	名 称)								
表示	使田田	住(戸	斤在:	所 地)								
	用者	氏 (<i>á</i>	3 ;	名 称)								
	取《	得 ♂)種	類	新車新規・中古車新規・ 移転・使用者変更	行有権	取得	异 年月日		•		•
備												
考												

- 「使用目的」欄には、救急用、巡回診療用又は血液事業用の別を記入してください。 「取得の種類」欄は、該当する事項を○で囲んでください。 注 1

(表)

軽自動車税環境性能割減免申請書(身体障害者等用)

年 月 日

(あて先) 秋田県総合県税事務所長

申 請 者 住 所 氏 名

(身体障害者等との関係)

地方税法附則第29条の10第1項及び定置場所在市町村の市町村税条例の規定により、 次のとおり申請します。

年 度				4	年度		自動車 竟性能	锐 割減免額	頁									円
身体障	住				所													
害者等	氏				名					生年	月	日		年 (月	歳	月(()
	軽	自動	車耳	車両 看	番号					使用	目日	的						
	定 (何	吏用 0	置 り本拠	Lの位†	場 置)													
	種				別					用	÷	途						
赵白新古	所	有	者	住	所													
軽自動車 の表示	(f	吏用者	皆)	氏	名					身体を等との								
	運	転	者	住	所							·						
	理	転	有	氏	名					身体を等との								
	取	得	の	種	類			中古車 ・使用		取得生	丰月	日		•		•		
白。	種				類	番	号	交付年	手月 日	障害	:名	及	び	障	害	Ø :	程	度
身 障害者 手帳等																		
1.100 4																		
運転	種				類	有	効	期	限		条				1	件		
免許証																		
備考																		
裏面の	留意	事項	を御り	覧くだ	゚さい。		_											

留 意 事 項

- 1 この申請書を提出する際に、身体障害者手帳、戦傷病者手帳(身体障害者手帳の交付を受けていない場合に限ります。)、療育手帳又は精神障害者保健福祉手帳及び自動車を運転する方の運転免許証を提示してください。
- 2 申請書の記入に当たつては、次によつてください。
 - (1) 身体障害者等が自ら自動車を運転しない場合には、「使用目的」欄に通学用、通院用若しくは通所用の別又は生業の内容を具体的に記入してください。
 - (2) 「種別」欄には、小型、軽の別を記入してください。
 - (3) 「用途」欄には、乗用、貨物等の別を記入してください。
 - (4) 所有権留保付自動車の場合には、「所有者(使用者)」欄には、使用者について記入してください。
 - (5) 「取得の種類」欄には、該当する事項を○で囲んでください。

様式第4号 その3 軽自動車税環境性能割減免申請書(身体障害者等の利用に供する自動車用)

	車	怪自動車税環場	竟性能割減免申請書(身	体障害者等	の利用に供する	る自動車	工用)		
(<i>b</i> .	oて先)	秋田県総合り	県税事務所長			年	<u>:</u>	月	日
		附則第29条の1 申請します。	0第1項及び定置場所在	丑	(所在地) : 名 (名 称)	規定に』	こり、		
年度		年度	軽自動車税 環境性能割減免額	A					円
	軽自	動車車両番号		使用目的					
		出場(使用の Lの位置)							
軽自	種	別		用途					
動車	所有	住 所(所在地)							
のの	者	氏 名 (名 称)							
表示	使用	住 所(所在地)							
	者	氏 名 (名 称)							
	取《	得の種類	新車新規・中古車新規 移転・使用者変更	・所有権	取得年月日		年	月	日
			軽自動車の通常の取得価	í額(千円未満	の端数切捨て)	1			円
減免	2 額	の 計 算	構造変更に	要し	た金額	2			円
			減免額(①又は②×-	100 (④欄に再掲)				円
備		考							

	軽自重	動車税環境性能	割減免	申請書	片 (災害	 手用)				
(あて先)秋	(田県総合県税事)	務所長					年		月	日
(1) (2)		2412164	申請	去						
			, HHI.	口 信	È	所				
					(所在:	地)				
				E	E	名				
+44 十二千台 〉十二尺十日:	第29条の10第1	何及が学器担託	大去町	ナナのす		称) 当冬何の:	田学に	- h		
次のとおり申請		リス U 、	7天111m1	作] ひノロ	1	元未例(7)	兄足(こま	\		
区	分	滅失又は損場	見した(軽)自	動車	代替	取得し	た	軽 自 !	動車
(軽)自動車車	両(登録)番号									
(軽) 自動	車車台番号									
定置場(使用の	の本拠の位置)									
	の用途及び事業用の別									
取得(登録	录)年月日		年	月	月			年	月	日
取 得 0	の種類	新車新規・ 所有権移転				新車新所有権	「規・「 養移転			
滅失又は損り	裏した年月日		年	月	日					
抹消(登錄	录)年月日		年	月	日					
課税標準とな	なるべき価額	1)			円	4				円
税	率	2	100	_		5	-	100		
課		3 (1×2)			円	6 (4)	×(5))			円
納税義務者	住所(所在地)									
DE 42. 22 E	氏名(名 称)									
減免を受けよ	うとする理由									
の額。ただし、	うとする額(③ 代替取得した D場合は③又は 小さい額。)									円
備	考									

注 災害を受けたことを証明する書類及び登録事項等証明書(又は車検証の写し)を添えてこの申請書を提出してください。

(A4判)

軽自動車税環境性能割減免申請書(特定非営利活動法人用) 年 月 日 (宛先)秋田県総合県税事務所長 所 在 地 代表者の氏名 電話番号 次のとおり、専ら当該特定非営利活動法人の定款に記載された特定非営利活動の用に供する自動車を 無償で譲り受けた軽自動車に係る軽自動車税環境性能割の減免の承認を受けたいので、地方税法第29条 の10第1項及び定置場所在市町村の市町村条例の規定により、申請します。 車 両 番 号 主たる定置場 種 別 当該軽自動車 住所(所在地) 軽自動車税の を譲渡した者 氏名(名 称) 環境性能割 取得年月日 年 月 日 使 用 目 的

備考

備

考

- 1 「使用目的」の欄には、当該軽自動車を利用することとなる特定非営利活動の種類及びその内容を 記載してください。
- 2 当該軽自動車の道路運送車両法(昭和26年法律第185号)第60条第1項に規定する自動車検査証又は道 路運送車両法施行規則(昭和26年運輸省令第74号)第63条の2第3項に規定する軽自動車届出済証の写 しを添付してください。
- 3 当該軽自動車の譲り受けが無償でされたことを証する書類を添付してください。

樣式第5号 軽自動車税環境性能割減免承認(不承認)通知書

	車	圣自動車和	兑環境性能割減免承認((不承認)通知	받			
					4	丰	月	日
申請者 住(居)所 (所在地) 氏 名 (名 称)		様						
					秋田県総合り	 税事	務所長	長印
,			りあつた軽自動車税の5 市町村の市町村税条例1					付則
年 度		年度	軽自動車税 環境性能割減免額					円
軽自動車の表示	車両番号			定置場				
承認しない理由								
この処分に不服がある場合の救済の方法	(この欄に	は、様式	第1号の例による教示	の文を記載す	ること。)			

樣式第6号 軽自動車税環境性能割減免申請受理印

軽自動車税環境性能割減 免 申 請 受 理 済

樣式第7号 軽自動車税環境性能割修正申告書

			受付印				処理事項	通信日	付印	確認	2	精査		
				軽	自動車		能害	修正申	告書					
												年	月	日
	(あて先	:)秋田	県総合	含 県税事務	所長									
								納	脱義務	者				
								住 (j	(居) j 所在地)	<u></u> 所				
								氏 (=	名 称)	名)				
ţ	也方税法													
軽車	自重両番	質別 区: (形	分番号 状)		· /日 /									
										り	以 何 3	年月日	•	•
定	置場		I.							I				
種兒	引用途						=	住所 譲渡者						
1至人),1),1) YE						H:	₹IX ² 日	氏名					
摘	要		課	税	標	準	額		税	率		税		額
確定	定金額							円	10	0				円
既	既に確定 した金額													
差引額									10	0				
											<u> </u>			
備	備考													

樣式第8号 軽自動車税環境性能割還付(免除)申請書

								処	通信日付	印	確認	精査	
	(A	受付印)						理 事					
								項					
		軽自動	車税環	境性能	割還	付(免除)申詞	青書				
											年	月	日
(あ	って先)秋田	県総合県税事務	所長										
							申	請	者				
								(居) 听在 ^揖					
							氏		名				
							(2	名	h)				ED .
	「税法附則第 <)を申請し	29条の13(附則第 ます。	529条の	9第1	項)(の規定	定に。	より、	軽自動車	車税 環	境性能	能割の記	還付
年度	年度	軽自動車税 環境性能割額					円	納尓	十年月日		年	月	日
407 4 71		軽自動車車両番	号							•			
料目動 	東の表示	定置場			<u> </u>								
		譲渡担保財産	ご設定の	日	債	権	消	滅(の日	譲渡	担保則	産移転	この日
	見保財産の	年	月	日			年	月	日		年	月	日
場	合	譲渡担保財産	住(所有	所 E地)									
		の設定者	氏 (名	名 称)									
		返還事由											
自動事場	車返還の合	返還先						取得]年月日		年	月	日
		区 坯 兀						返遗	置年 月日		年	月	日
	より滅失	取得年月日	1	源	战失又	スは推	壊し	た年	月日		抹消	4年月日	İ
合合	塚した場	年 月	目			年		月	目		年	月	日
	受けよう		銀行	:			支	店					
	金融機関	(普通預金・当	i座預金	:)				口座	番号				
借	老												

世十年 0 旦	軽自動車税環境性能割納税義務の免除	()墨(土)	由≇≢
矮 札 弗 9 芳	\$P\$	(1泵1寸)	中諳書

		処	通信日	付印	確認	精査			
		理事項							
		項							
車	至自動車税環境性能	割納税	義務の免除	(還付)申	請書				
					年	月	日		
(あて先) 秋田県総っ	合県税事務所長								
				申請者	ir.				
				住所氏	听 名				
				(名和					
				電電		()			
地方税法附則第29条の の納税義務の免除(還位の の対策を の対策を の対策を の対策を の対策を の対策を の対策を の対策	の9第1項及び附身 付)を申請します。	則第57条	:第 項の	規定により)、軽自動	助車税環境	色性能割		
区 分	新たに取得	した軽	医自動車	対象区域に当するこ					
所有者氏名(名称)									
住所(本店等所在地)									
登録番号 (車両番号)									
車 台 番 号									
種別	小型・	軽自動車	Ī.						
主たる定置場									
営業用・自家用の別	営業用	・自家用]	営業用・自家用					
平成23年3月11日									
における車の所在地 車の持出日・警戒区域				平成	年 月	I D)7	.、車を		
設定指示解除日					<u>サーク</u> Fち出し	<u>ロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロロ</u>			
用途廃止日・引取業者				平成	年 月		、車を		
に引き渡した日・解体 日				用途廃止		<u>。</u> 渡し・	解体		
既に法附則第57条第	車両	j番号			登録番	号等			
1項、第2項又は第3									
項の規定の適用を受けた代替軽自動車等があ									
<u>たれ、骨軽日動単寺がめ</u> る場合									
		銀行	丁・金庫	<u> </u>		本店・	本所		
)##/12/45/12/23/23/23/23/23/23/23/23/23/23/23/23/23			・農協			支店•			
還付を受けようとする 金融機関及び支払方法									
	預 金 種 別	普通・	当座•	口座番号					
申請者以外に当該申請	住所又は所在地								
に関わる者	氏名又は名称								
スのゆり声声で	電話番号								
その他必要事項	l								

(備考)

- 1 所有権が留保されている自動車等の場合は、使用者の氏名、住所を記載して下さい。
- 2 納税義務者本人名義の口座に限ります。
- 3 この申請書と併せて、用途廃止等をした自動車等が対象区域内用途廃止等自動車等であることを証する書類等を提出してください。

様式第10号 軽自動車税環境性能割払込金内訳書 軽自動車環境性能割払込金の内訳

払込金の対象年月: 年 月

単位:円

· · · ·		1		1		1		1		ı		T		T	単位: 🏻
		当初		1	修正(増)	1	冬正(減)	更正	(増・証紙)]	更正(増)	更正	(減・現年)	払込金額	【参考】更正 (減・過年)
		件数	金額	件数	金 額	件数	金額	件数	金額	件数	金 額	件数	金 額	金額	件数 金額
201	秋田市														
202	能代市														
203	横手市														
204	大館市														
206	男鹿市														
207	湯沢市														
209	鹿角市														
210	由利本荘市														
211	潟上市														
212	大仙市														
213	北秋田市														
214	にかほ市														
215	仙北市														
303	小坂町														
	藤里町														
	+														
349	+			1											
-	五城目町			1											
	八郎潟町														
	+														
	大潟村							1							
	美郷町														
	羽後町														
	東成瀬村														
T04	TAPANRTI														

樣式第11号 軽自動車稅環境性能割調定額等報告書 軽自動車稅環境性能割調定額等報告書

調定の対象年度: 年度

		当初		修:	正 (増)	修	初 修正 (増) 修正 (減) 更正 (増・証紙)				更正 (増) 更正 (減・現年)				決定	○○年6月1	日現在の過年度滞納	【参考】更	正 (減・過年)
		件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額
201	秋田市																		
202	能代市																		
203	横手市																		
204	大館市																		
206	男鹿市																		
207	湯沢市																		
209	鹿角市																		
210	由利本荘市																		
211	潟上市																		
212	大仙市																		
213	北秋田市																		
214	にかほ市																		
215	仙北市																		
303	小坂町																		
327	上小阿仁村																		
346	藤里町																		
348	三種町																		
349	八峰町																		
361	五城目町																		
363	八郎潟町																		
366	井川町																		
368	大潟村																		
434	美郷町																		
463	羽後町																		
464	東成瀬村																		

税一

年 月 日

市(町村)長 様

秋田県知事

軽自動車税環境性能割の徴収取扱費について

地方税法附則第29条の16に規定する軽自動車税環境性能割の徴収取扱費について、 地方税法施行令附則第15条の2の4第3項の規定により、下記のとおり通知するので、 交付願います。

記

1. 徴収取扱費の金額

	金額
(1)軽自動車税環境性能割に係る地方団体の徴収	円
金として払い込まれた額に政令で定める率を乗	×
じて得た金額	= 円
(2) 県に納付された軽自動車税の環境性能割に係	
る地方団体の徴収金を地方税法第17条又は同	円
法第17条の2の規定により県が還付し、又は充	
当した場合における当該地方団体の徴収金に係	
る過誤納に相当する金額として政令で定める金	
額	
(3)地方税法第17条の4の規定により県が加算	
した上記(2)の過誤納金に係る還付加算金に相	円
当する金額	
合 計	円

2. 徴収取扱費の算定期間

年度取得分

3. 交付期限

通知があった日から30日以内